

# エアゾール用語集 エアゾール噴射ガス

用語	対応用語	註釈
噴射剤	Propellant Liquified Gas Compressed Gas	エアゾール容器から目的物質を所要状態で放出させるために加える液化ガス、圧縮ガスをいう(CSMAでは液化ガスのみを指す)
液化ガス	Liquified Gas	臨界温度を高く常温付近で加圧することにより容易に液化されるガス。 液化ガスは気・液相が平衡している限り一定温度では一定の蒸気圧を示すこと及び液状液化ガスは大気中に放出すると200~300倍のガス容積となるので、エアゾール噴射剤として広く利用される。  (高圧ガス取締法では常用の温度で圧力が2kg/cmとなるもので、現にその圧力が2kg/cmとなる場合の温度が35℃以下であるものと定義している。また、エアゾールでは目的物質と噴射剤の混合したものは液化ガスとみなしている)
圧縮ガス	Compressed Gas	
毒性ガス		高圧ガス取締法ではじょ限量が100万分の200以下のものと定義している。 エアゾールでは原則として毒性ガスは使用できない。
可燃性ガス		高圧ガス取締法では次のように定義している。 爆発限界の下限が10%以下であるか、又は爆発限界の上限と下限の差が20%以上のもの。 エアゾールでは医薬品、医薬部外品及びシェービングクリーム、シャンプー以外の人体用品には可燃性ガスを使用できない。
フロン	Fluorohydro Carbon Propellant Fluoro Carbon	Cw Hx Cly Fzからなる弗化炭化水素類をわが国ではフロンと呼称している。 不燃性で無色、殆ど無臭無毒に近いので噴射剤として広く利用される。代表的なものを上げると、フロン12、11、114等がある。 之等の数字は1桁がF数、10桁がH数+1、100桁がC数-1を表す。
LPガス(法)	Liquified Petroleum Gas Hydrocarbon Propellant 液化石油ガス	主としてプロパン、ブタンからなる液化石油ガス。 エアゾール用として特に脱臭したものが利用される。
ジメチルエーテル	Dimethyl Ether D.M.E. メチルエーテル	
塩化ビニール	Vinyl Chloride V.C	
炭酸ガス		
窒素		
亜酸化窒素	笑気ガス	
不燃性ガス		
可溶性ガス	Soluble	
不溶性ガス	Compressed Gas Insoluble Compressed Gas	